

笹山領測量道200年記念

# 伊能忠敬ミニフロア展

伊能忠敬が200年前に篠山に来たよ



## 伊能図ミニフロア展

2014年3月29日(土)～30日(日) 10:00～17:00 (入場は16:30まで)

会場 篠山市立篠山市民センター2階 催事場 (会場内は必ず靴下を着用ください)

入場料 無料

主な展示 「大日本沿海輿地全図」(伊能図)を構成している伊能大図214枚のうち、29枚・「伊能機器(中象限儀、半円方位盤、間縄他)」(国土地理院所蔵のレプリカを借用)、「園田家文書・伊能忠敬測量関係史料」(関西大学所蔵品を写真撮影)

主催 伊能忠敬笹山領探索の会

後援 国土交通省国土地理院、伊能忠敬研究会、兵庫県兵庫県測量設計業協会、兵庫県土地家屋調査士会、兵庫県丹波県民局、篠山市、篠山市教育委員会、篠山市自治会長会、篠山市商工会、篠山市社会福祉協議会、篠山市PTA協議会、篠山市老人クラブ連合会、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞豊岡支局、神戸新聞社、丹波新聞社

協力 兵庫県兵庫県測量設計業協会丹波支部、兵庫県兵庫県ノオト、忠敬笹山領測量街道筋地区(大山・味間・西紀南・西紀中・岡野・城南・古市・今田・篠山・八上・日置・福住)

## 特別講演会

2014年3月30日(日) 13:30～15:00

会場 篠山市立篠山市民センター2階 多目的ホール

講師 星埜 由尚氏 (兵庫県日本測量協会副会長、伊能忠敬研究会特別顧問、元国土地理院長)

テーマ 「伊能忠敬の全国測量と笹山領の測量道」



# 「伊能忠敬が200年前に篠山に来たよ」

江戸後期の地理学者・伊能忠敬は、50歳から江戸に出て天文・暦学を学び1800(寛政12)年55歳から17年間かけて、日本全国を実測し、当時の最新の測量技術を駆使して、それまでになかった精密な日本地図を作成しました。それが「大日本沿海輿地全図」(伊能図)です。伊能図は、今日の日本地図に比してもたいへん正確であり、当時測量に使われた機器の測量や製図の技術は驚嘆に値します。

伊能図は、「大図」(3万6千分の1) 214枚、「中図」(21万6千分の1) 8枚、「小図」(43万2千分の1) 3枚からなり、1821(文政4)年に完成し、幕府に上呈されました。

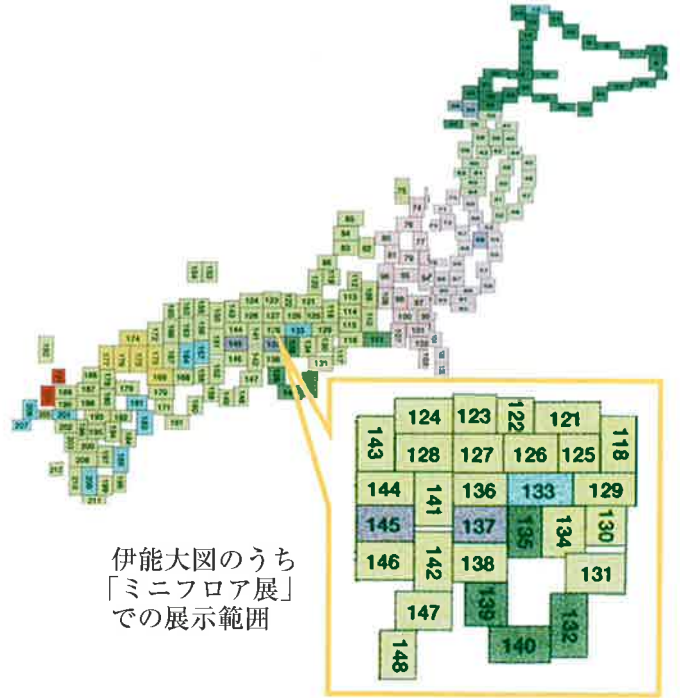
伊能忠敬は、第8次測量の帰府に着く途中、内陸部の主要な街道を測量しておりますが、1814(文化11)年2月3日(陽暦3月24日)から12日(同4月2日)に至る10日間、私どもの住む篠山市(丹波国多紀郡笹山領)全域にわたって非常に緻密な測量を行っております。

その史実は「伊能忠敬測量日記」(第25巻)の中に、笹山領での測量の様子が記録されており、また「園田家文書・伊能忠敬測量関係資料」(11冊)には、1811(文化8)年11月、幕府が出した各地に向けての「御触書」とその2年2ヶ月後となる1814(文化11)年2月、伊能測量隊を迎えるにあたって臨時に創設した測量方御用掛(笹山藩)が、大庄屋園田家あてに出した指示書が残されております。

フロアには伊能大図と伊能機器を展示しております。伊能大図は、1枚が畳約一畳の大きさです。200年前の笹山はどのような姿で、どのような地名で呼ばれていたのか。地図の上を覗いて歩き、ふれて、どのように測量されていたのかを体感していただけることでしょう。

明日を担う青少年には、特に一見いただきたいと念願しております。

本展は、国土交通省国土地理院をはじめ、関係各位の絶大なるご支援を得て、このたび開催の運びとなりました。



伊能大図のうち「ミニフロア展」での展示範囲



フロア展示場イメージ



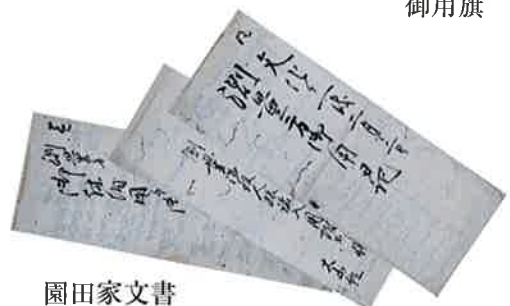
半円方位盤

中象限儀

梵天

御用旗

量程車



園田家文書

## お問合せ先

主催者事務局

電話：079-552-2543

会場・篠山市民センター

電話：079-554-2188